

せん妄について

患者さまによっては、入院されることで急に環境が変わったり、体に起こった異常やつらい症状などのストレスで『せん妄』を起こすことがあるといわれています

* せん妄の症状 *

- ・時間や日付け、場所が分からない
- ・人と話すのがおっくうになる
- ・落ちつきがなくなる
- ・急に騒いだり、怒りっぽくなる
- ・何も無いのにあらぬ方向を見る
- ・何も無いところに虫や動物がいるように見える

* せん妄と認知症とは同じ?? *

	せん妄	認知症
起こり方	急に起こる	徐々に起こる
症状の経過	コロコロ変わる	ゆっくり変化する
一日の症状の変化	特に夜間に悪化する	一日中変化がない
症状の持続	数時間～数週間続く	数カ月～数年続く
睡眠	眠れないことが多い	眠れることが多い

※一瀬邦弘 他:せん妄 すぐに見つけて!すぐに対応!, 照林社, 2002年 より引用

※認知症の方でもせん妄を起こすことがあります

せん妄は適切な対処によって改善しますが、原因が複雑だったり対応が遅れることで改善するまでに時間がかかることがあります

* せん妄を起こしやすい原因 *

- ・ 今回入院された病気による影響
- ・ 急に環境が変わった（入院・手術など）ことによるストレス
- ・ 耳が聞こえにくい，目が見えにくい
- ・ 夜に眠れない，体の調子が悪い（痛みなどの症状）
- ・ 日常的にお酒をのんでいる
- ・ もともとかかっている病気や薬の影響 など

これらの原因が重なるとせん妄を起こしやすくなります

* せん妄の症状がつづくこと・・・？ *

ベッドやトイレで転倒してケガをしたり、治療に必要な点滴やチューブを抜いてしまうことがあります。また、体調が元にもどるまでに日数がかかることがあります。

* せん妄を予防・早期になおすためには・・・ *

まずは、ご家庭での生活のようす，患者さまの趣味や日課をヒントに環境を整えていきますので、看護師がその都度お話をうかがいます

☆ 面会について ☆

- ・ 面会の時にご家族の話や患者さまにとってこちよい話をしたり、今の状況を分かりやすく説明してください

☆ お部屋について ☆

- ・ 普段から使いなれたものをお持ちください
- ・ 時計やカレンダーで時間や日付を分かりやすくしていただきます

患者さまとご家族がこちよく過ごしていただくことが患者さまへの良い刺激になります
くれぐれも体調や時間の無理をされないようにお越しください

* 患者さまにせん妄が起きたときは 病院ではこのような対策をとります *

① これまでの日課や趣味を入院生活に取り入れます

(例) 散歩をする 時計やカレンダーを分かりやすいように置く
自宅で使いなれたものを身近に置く

※そばにご家族がいることでも安心されるので面会をお願いします

② 夜に眠れなければ、寝つきを良くするくすりを使います

せん妄の予防・治療の目的でくすりを使用することがあります

③ 患者さまの安全が守れないようであれば・・・

(例) 詰所の近くの部屋に移る, ベッド柵をつける

鎮静剤を使う, ミトン型の手袋をつける, 介護衣を着る

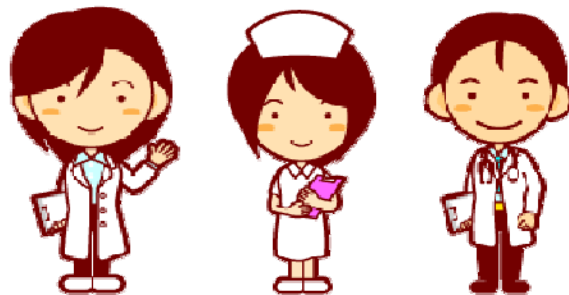
車椅子用の安全ベルトをつける, センサーを設置する など

④ 「せん妄回診」で今後の対策を考えます

医師, 老人看護専門看護師, 薬剤師, 病棟看護師が患者さまの状態を見ながらくすりの種類や量を調整したり、不要な抑制をすることがないように評価を行ないます

このほかにも患者さまの状態に応じて
対策をおこなっていきますのでご協力ください

困ったこと、分からないことが
あればいつでもご相談ください



製鉄記念広畑病院 (せん妄ケアチーム, 2012)